


「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：

企画名	
おもしろラボ家具作りワークショップ	
実施日	
平成 28年 8月 5日(土)～平成 30年 3月 23日(金)	
実施場所	
C1棟 おもしろラボ	
企画代表者の氏名, 所属	
氏名： 松下 健祐 所属： 広島大学大学院工学研究科建築学専攻	
構成員の氏名	
松下健祐 大村健人 魚森稜也 松本雄大 山口素子 吉田隼	
指導的立場の教員氏名	
石垣文(建築計画学研究室)・杉川幸太(応用有機化学研究室)	
企画の目的及び内容	
本企画の目的は「おもしろラボ」に新しい本棚と展示台を設置することである。おもしろラボは昨年工学部 C1 棟オープンしたコミュニティスペースである。オープンから一年が経過したが、工学部も含めまだ学生への周知が低い。今回部屋の象徴となるような魅力的かつ実用的な本棚と展示空間を設置し、おもしろラボの利用促進を狙っている。またこの家具の作製、運用にはおもしろラボ企画運営委員会だけでなく参加者を募り進める。これらを通して部屋のコンセプトである「学生の“発信”と“発進”のある空間」づくりを目指す。	
来場者数	
延べ 50 名	
主催・後援団体（外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模）	
おもしろラボ企画運営委員会	
活動の内容（準備、広報活動、当日の様子等）	
4月～6月：デザイン決め 有志の学生が集まり、おもしろラボの現状から必要である家具のデザイン・運用方法を考えた。	
	
10月～11月：材料調達 ナフコ・ユーホー等で材料の下見、発注、調達を行った。	
12月～2月：本棚作成 構成員を中心に材料の切り出し、組み立て、塗装を行った。 刃物のついた工具などの危険な作業は構成員が行った。 作業に参加した一般の学生は、組み立て、塗装を主に行った。	
2月14日：本をテーマとしたトークセッションを開催 有志の学生がゲストとして教員を招き、トークセッションを開催。 本棚に寄付された本の紹介なども行った。	

(裏面に続く)

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書 (裏面)

アンケートの結果（来場者にアンケートを実施した場合のみ）

実施無し

成果・課題

時間はかかったものの、予定していた通りの本棚が作成できた。作業を進めていく中で、工具の使い方、木材の加工方法などのノウハウも共有することができた。また、本棚を介してイベントも行われ、学生・教職員・地域の住民との交流も生まれた。今後も更なる本棚の活用が期待される。

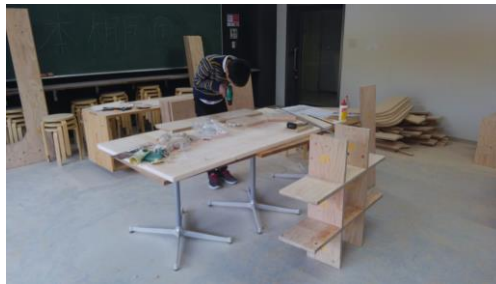
課題としては、作業人員が少なく作業の進展が遅れたこと。構成員同士のスケジュール管理を明確にするべきだった。残されている展示スペースの家具についても早急に製作する予定である。

実施風景（写真）

デザイン決めの様子



木材加工の様子



組み立て・塗装の様子



トークセッションの様子



【提出方法】 指定された期限までに本紙を作成の上、電子ファイルで提出してください。

E-mail でも受け付けます。

【提出先】 工学部学生支援室 (kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)